

# 平成25年度 進路講座の栞



第1回 10月5日(土)

第2回 11月30日(土)

久留米大学附設中学校 43回生

久留米大学附設高等学校 64回生

## 2013年 進路講座について

目的：先輩方の人生の歩み・仕事の内容を学ぶことにより、時代の流れやその要請、社会、職業の実態を知り、自己の進路決定のよりどころとする。

時間割：平成25年10月5日(土) 平成25年11月30日(土)ともに以下の通り

8:40～8:55	通常 SHR
8:55～9:10	準備・入室
9:10～9:15	講師の先生をお迎えする(委員)
9:20～10:20	1限目
10:30～10:35	講師の先生をお迎えする(委員)
10:40～11:40	2限目
11:40～12:00	生徒後片付け
12:10～	通常 SHR

10月5日(土)

分野	講座番号	講師氏名	職業
一般	②	浦部 大策 先生	聖マリア病院国際事業部 部長
企業	④	芳賀 恒之 先生	NTT 先端技術総合研究所 企画部 担当部長
環境	⑤	吉田 健治 先生	熊谷組 土木事業本部 土木設計部PC・再生エネルギーグループ 部長
司法	⑦	城戸 一幸 先生	(株) シンプレクス・コンサルティング 弁護士
行政	⑩	大鶴 知之 先生	厚生労働省 年金局 国際年金課 課長
教育・研究	⑪	御船 弘治 先生	久留米大学医学部動物実験センター准教授 獣医師
医療・生命科学関連	⑬	伊藤 裕司 先生	純真学園大学保健医療学部医療工学科 特任教授

11月30日(土)

分野	講座番号	講師氏名	職業
一般	①	城ヶ崎 寛 先生	タココンサルタンシーサービスジャパン シニアセールスマネージャー
企業	③	西山 良輔 先生	JFE エンジニアリング(株) 監査室長
環境	⑥	古賀 雅之 先生	コヨウ株式会社 取締役会長
司法	⑧	成瀬 裕 先生	成瀬法律事務所 弁護士
行政	⑨	井上 卓 先生	東京都 産業労働局担当部長
教育・研究	⑫	田中永一郎 先生	久留米大学医学部生理学講座 脳・神経機能部門教授
医療・生命科学関連	⑭	本田 順一 先生	聖マリア病院 医療の質管理本部 本部長

# 教室・係・教室準備

10月5日(土)

	講師の先生	教室	係の先生		PJ	Screen	PC
			1限	2限			
②	浦部 大策	LL教室	中嶋 福田	田久保 本島	教室備	教室備	持参
④	芳賀 恒之	合同講義室	行正 轟	福田 鍋内	化学	教室備	持参
⑤	吉田 健治	社会科教室	阿部	徳永	社会科	教室備	進路
⑦	城戸 一幸	物理講義室	岩松	阿部	物理	教室備	物理
⑩	大鶴 知之	地学講義室	田久保 森上	原田 轟	化学	教室備	化学
⑪	御船 弘治	情報教室	原田 徳永	中嶋 岩松	教室備	教室備	持参
⑬	伊藤 裕司	多目的教室	鍋内 本島	行正 森上	進路	教室備	持参 Mac

藤吉 本部 (西棟2F応接室)

11月30日(土)

	講師の先生	教室	係の先生		PJ	Screen	PC
			1限	2限			
①	城ヶ崎 寛	LL教室	田久保 森山	徳永 岩松	教室備	教室備	持参
③	西山 良輔	合同講義室	行正 本島	鍋内 池田	化学	教室備	持参
⑥	古賀 雅之	社会科教室	阿部 中嶋	田久保 轟	社会科	教室備	持参
⑧	成瀬 裕	物理講義室	徳永 森上	阿部 本島	(物理)	(教室備)	(化学)
⑨	井上 卓	地学講義室	轟 福田	中嶋 原田	化学	教室備	持参
⑫	田中永一郎	情報教室	原田 池田	行正 森山	教室備	教室備	持参
⑭	本田 順一	多目的教室	岩松 鍋内	福田 森上	進路	教室備	持参

藤吉 本部 (西棟2F応接室)

## 講師の先生方の紹介と講座内容

① (一般) 城ヶ崎 寛 先生 [ 高校 30 回生 11 月 30 日 (土) ]

現在の所属：タタコンサルタンシーサービシズジャパン株式会社

シニアセールスマネージャー

講座テーマ：実際のグローバルな仕事環境

現在若者の就職難が話題となっている。経済のグローバル化により、大企業は、国境を簡単に超える時代となった。これに伴い、職業のグローバルコンペティションが始まっている。同じ職種では、賃金の安い国に企業が人材を求める時代となった。私はアメリカ、イスラエル、日本、そしてインドと国籍の異なる 7 社の IT 企業を経験した。この経験をもとに、アメリカ、イスラエル、中国、インドの人材の特徴と仕事への取り組み方法日本企業文化との違い、国際的な業務の難しさについて紹介する。インドは平均年齢 26 歳、日本は平均年齢 46 歳、一人当たり GDP では、インドはまだ 1000 ドル超で日本の 4 万ドル超には程遠い。しかし理工系の人材は、毎年 70 万人が輩出しており、世界中から募集が集積する。タタコンサルタンシーサービシズ (略称 TCS) は、社員総数 27 万人の企業だが、この 3 年間で 15 万人ほど増加した。IBM、CISCO や SAP といった業界を代表する会社は次々とソフトウェアの研究開発拠点をインドに建設し、国際的な IT 頭脳の集積拠点として発展してきている。いかにインド人材との協業に取り組むか、またその際に起こり得る課題と対処法について紹介したい。また、現在世界的にも重要性を増す IT 業界の実態そして土日の活動としての中小企業診断士およびシステム情報科学研究科博士後期課程の学生としての日常を 1 先輩の生の生き方として語りたい。

② (一般) 浦部 大策 先生 [ 高校 24 回生 10 月 5 日 (土) ]

現在の所属：聖マリア病院 国際事業部 部長

講座テーマ：国際協力、異文化交流

私が社会人になったころ、アジア諸国の中で日本は断トツに進んだ存在感のある国であった。当時、シンガポールも日本の援助の対象国であったし、どこの国に行っても日本の製品が溢れていた。異文化に興味のあった私は、29 歳の時に日本の海外援助の窓口である JICA (現国際協力機構) を通してパキスタンでの援助活動に参加する機会を得、以後今日まで、中国、インドネシア、ウズベキスタンなどの国で働いてきた。この間、外国から日本や世界の変化を見てきた。シンガポールや香港、台湾、韓国が被援助側から離れ、それに続いて中国、タイ、マレーシアなどが急激に発展してきた。外国にいと、世界が変化しているのを実感する。これから先、世界は益々ボーダーレス化するのだから、日本国内だけを見ていると世界とは付き合えない。若い人には、日本国内だけに留まらず、世界という視点で世の中を見る力を養い、世界人として活躍されることを願う。

③ (企業) 西山 良輔 先生 [ 高校 30 回生 11 月 30 日 (土) ]

現在の所属 : JFE エンジニアリング株式会社 監査室長

講座テーマ : 会社ってなんだろう ?

日々、コマーシャルやニュースで様々な会社名に接しますし、私たちの日常生活の大部分を様々な会社の製品やサービスに頼っています。このように会社は世の中に役立つ製品やサービスを提供し続けなければなりません。

しかし、東日本大震災という人間の制御できない圧倒的な力によって、私たちは、これまでの価値観を変えざるを得ない状況にあります。

私の勤めている会社は、発電設備、天然ガス関連設備、廃棄物処理設備、港湾関連設備等を手掛けており、そのような変化に対応することがまさに会社の存在意義になります。

社会貢献という会社の存在意義以外にも触れつつ、会社を選ぶ際に役立つアドバイスが出来ればと思っています。

④ (企業) 芳賀 恒之 先生 [ 高校 30 回生 10 月 5 日 (土) ]

現在の所属 : NTT 先端技術総合研究所 企画部 担当部長

講座テーマ : 産業を拓く科学技術

私は、科学技術のイノベーションにより新たな産業を興し、それによって多くの方が仕事を心得て生計を立てることに貢献したくて研究者の道を選びました。私が就職した NTT の研究所の理念は「知の泉を汲んで研究し、実用化により世に恵を具体的に提供しよう」です。基礎研究を追究するのではなく、研究して実用化して世の中に貢献するという理念に共鳴して入社し、25年になります。最先端の半導体微細加工技術の研究に10年ほど従事し、最近では人事や採用など自ら研究するよりもマネジメントとして研究者を支援する側に回る機会が多くなりましたが、ようやく私が手掛けた技術が実用化される目前となり、四半世紀を経てようやく目的が達成されそうです。後輩のみなさんには、キャリアを選ぶうえで重要なキャリアアンカー、自分のやりたいこと (WILL)、できること (CAN)、譲れない価値観 (MUST) を見つけ、自分のキャリアを選んでいくことについてお話したいと思います。

⑤ (環境) 吉田 健治 先生 [ 高校 30 回生 10 月 5 日 (土) ]

現在の所属 : 熊谷組 土木事業本部 土木設計部 PC・再生エネルギーグループ 部長

講座テーマ : ダム・原発・風力発電—工学への招待

ゼネコンの技術者として、過去25年間に経験したダム、原発、自然エネルギーなどの仕事を通じて、どのようなエンジニアリングキャリアを辿ってきたのかお話しする。

具体的な話の中から、環境に対して、あるいは、技術というものにどう向き合うべきか、感じ取ってもらいたい。

- ・ダムは本当にムダか？ 黒部の太陽、石原裕次郎と熊谷組！
- ・原発から自然エネルギーへ転換できるのか？ 脱化石エネルギーのために！
- ・地震や津波に対して100%の安全は確保できるのか？ 性能設計の思想。
- ・笹子トンネル事故1年前に発生した吊り天井の崩落！ドミノ倒しの凶器
- ・夢のある技術と本当に必要なもの 不易流行
- ・日本の生きる道 — 技術立国

⑥ (環境) 古賀 雅之 先生 [ 高校 25 回生 11 月 30 日 (土) ]

現在の所属：コヨウ株式会社 取締役 会長

講座テーマ：環境問題への取り組み

以下の項目について、お話します。

- ① 公共河川・湖沼および海洋干潟の汚染の現状
- ② 水環境修復技術の紹介
- ③ 有用微生物（納豆菌群）を利用した水環境改善技術
- ④ 地球を救うフルボ酸とは？ その製造方法
- ⑤ フルボ酸鉄を利用した水辺環境改善の事例

(参考) 主な開発実績・他

納豆菌封入水質浄化用エコバイオ・ブロック™の開発 (特許第 4065402 号)

可溶性シリカを含んだフルボ酸鉄資材の製造方法の開発 (特願 2012-194239) など  
ガイアの夜明け、NHK おはよう日本 NHK WORLD など出演

⑦ (司法) 城戸 一幸 先生 [ 高校 30 回生 10 月 5 日 (土) ]

現在の所属：㈱シンプレクス・コンサルティング 企業内弁護士

講座テーマ：法律家の仕事とその将来性

皆さんは、法律家（法曹と呼ばれます。）になるにはどのようなプロセスがあり、さらにどのようにして法曹三者（裁判官、検察官、弁護士を指します。）の進路に枝分かれしていき、また三者それぞれどのような仕事をしているかご存知ですか。

法曹になるには、法科大学院ルートまたは司法試験予備試験ルートを経て、司法試験に合格する必要があります。

いま、法科大学院卒業生の司法試験合格率の低迷や、若手弁護士の就職難により、法科大学院入学希望者が減少しています。一方で、バイパスとされる司法試験予備試験受験者は増加するなど、法曹養成制度は大きな曲がり角を迎えています。

また、優秀層の法曹志望離れということも言われています。

このような状況を踏まえた上で、法曹三者の業務内容、キャリアパス、他の文系職種との比較、さらには収入イメージなどにも踏み込んだ本音ベースの講義を行いたいと思います。

⑧ (司法) 成瀬 裕 先生 [ 高校 25 回生 11 月 30 日 (土) ]

現在の所属：成瀬法律事務所 弁護士

講座テーマ：法律家の役割・法曹養成制度

一般民事事件、家事事件、刑事事件において弁護士が果たす役割を、いくつか例を挙げてご紹介する中から考えていただこうと思います。

弁護士はなぜ犯罪者を弁護するのかと聞かれれば、今の私なら、「弁護士の本能だから」と答えると思います。しかし、被害者の無念を想像し、これでいいのだろうか悩んだ時期もありました。そのころ何を考え、今はどこがどう違うのか、講義に間に合うよう考えておきます。

法科大学院の登場によって、法律家になる方法は以前と大きく変わりましたが、更に大転換する可能性が見えて来ました。法曹養成制度の現状とこれに対する現場の考えについても話しするつもりです。

⑨ (行政) 井上 卓 先生 [ 高校 30 回生 11 月 30 日 (土) ]

現在の所属：東京都産業労働局担当部長

東京観光財団 常務理事 総務部長兼観光事業部長

講座テーマ：公務員、それはX年後を展望した総合サービス業

“行政”、“公務員”というと、どのようなイメージを持たれますか？公務員は総合サービス業とも言われますが、同じ公務員でも、国家公務員、都道府県公務員、市町村公務員によって提供するサービスの品揃え、質も異なりますし、また、それぞれの中でも、守備範囲や地域特性の違いもあります。さらに、サービスの中身は必ずしも固定化しているものではなく、時代や各種状況の要請によって変容すべきものであり、行政には、経営感覚と先見性がかつてなく求められています。

首都の顔は、この四半世紀で、元官僚の鈴木俊一知事、作家でタレントだった青島幸男知事、強力なリーダーシップを発揮した石原慎太郎知事、圧倒的な得票で昨年当選した猪瀬直樹知事と変遷してきました。“首都公務員”とも呼ばれる東京都庁のスタッフは、どのようなビジョンや哲学を持って業務に臨み、どのような夢を実現するべく、汗をかいているのか、といったことを通じて、公務員とは何か、ということをごさんと一緒に考えを深めていきたいと思っています。

⑩ (行政) 大鶴 知之 先生 [ 高校 31 回生 10 月 5 日 (土) ]

現在の所属：厚生労働省 年金局 国際年金課 課長

講座テーマ：行政の果たす役割について

厚生労働分野を中心として、自分の経験を踏まえ、行政の果たす役割について講義する。具体的には、以下のような内容に関して解説する。

少子・高齢化が進む社会構造の変化や経済のグローバル化が進展する中で、年金や生活保護などの所得保障をどのようにするか、福祉分野での課題は何か、保健医療・介護のサービスをどのようにして確保し、向上させるか、さらに、経済発展を支える労働者の能力や生活の向上をどう計っていくかなどの課題に、行政の立場でどのように対処しているか。

特に、立法府あるいは政治との関わりの中で行政が果たすべき役割をどのようなものか。また、政府は、どのように構成され、運営されているのか。そのための行政官に求められる資質はどうか。キャリアパスは、どうなっているのか。

なお、厚生労働省のほか、フランス家族手当金庫、香川県庁、タイ国保健省、独立行政法人国立病院機構、総理大臣官邸での勤務経験がある。

⑪ (教育・研究) 御船 弘治 先生 [ 高校 24 回生 10 月 5 日 (土) ]

現在の所属：久留米大学医学部動物実験センター 准教授 獣医師

講座テーマ：人間社会における動物実験の役割 — 医学研究にて活躍する実験動物達 —

動物実験は科学的な知識をもたらし、人間の寿命を延ばした。動物実験なしでは、ヒトや動物を悩ます多くの病気の原因、治療および予防のための研究に大きな成果を期待することはできなかったのである。

ヒトの健康問題を解決するためには、多くのヒトの病気に関連した科学的データを必要とする。しかしながら、人体実験は倫理的に受け入れられない。ヒトに最も密接な関係をもっている生体系である哺乳動物は、一般にヒトの生物学的反応や応答に関し、ヒトに次ぐ最も正確な情報を提供する。即ち、動物はヒトの病気の処置、治療、予防のための新しい方法を研究するのに、我々人間の代理として役立つ。現代の医学研究では、動物を使用しない研究モデル—細胞や組織培養物のような生物学的モデルや数学的およびコンピュータ・シミュレーションのような非生物学的モデル—も広く用いられている。これらは倫理的問題をもたらすことは殆どない。しかし、これらの方法はヒトや動物の生体内で起こる複雑な相互作用を模範することはできないし、また、得られた結果を生体系に直接応用することもできない場合が多い。

本講座では、医学研究にて活躍する実験動物達を解説し、私が獣医師として且つ科学研究者として歩んできた道を紹介すると同時に、大学研究機関での研究者のキャリア思考を今後の進路活動に役立て頂きたい。

⑫ (教育・研究) 田中 永一郎 先生 [ 高校 24 回生 11 月 30 日 (土) ]

現在の所属：久留米大学医学部生理学講座 脳・神経機能部門 教授

講座テーマ：医療、医学、基礎科学

日本の医療技術や臨床および基礎医学は進歩を続けてきて、今や世界でもトップレベルにある分野が出現しています。例を挙げれば、京都大学の山中教授が始めた iPS 細胞研究と、その臨床応用の分野が卑近なものでしょう。一般論として、資源を持たない日本という国で



は、人が発見した原理を使い、作り出した技術を集積し、付加価値として売ることが大事な方策です。短中期的な日本の存続のためには、この方策で富の集積を求めるしかありません。特に究極のサービス業である医療では、日本の高度医療技術を外国人に提供しようという応用がすでに始まっています。医学・医療が代表するような応用科学を進歩させるには、基礎となる科学の研究とその応用を研究する人、研究者を教育する人が必要です。基礎医学（解剖学、生理学、生化学、薬理学、微生物学、免疫学）講座は医学の基礎となる科学を研究すると共に、新しい研究者、および教育者を育てています。

⑬（医療・生命科学） 伊藤 裕司 先生 [ 高校 24 回生 10 月 5 日（土） ]

現在の所属：純真学園大学保健医療学部医療工学科 特任教授

講座テーマ：病理医？料理医？

皆さんの中には医学部に進学し、医師になろうと思っている人はかなり多いと思いますが、親御さんが開業医をされている方はともかく、今から何科の医者になるのかを決めている人は少ないのではないかと思います。内科、小児科、外科、耳鼻咽喉科など、いろいろな科がありますが、今回は、多分ほとんどの人が知らない、病理科の医者について少し話をしてみたいと思います。

日本の総医師数は約 29 万人程度で、絶対的な医師総数の不足や、小児科や産婦人科などの特定の科の医師不足が叫ばれていますが、小児科医は約 10000 人、産婦人科医は約 15000 人程度と、やはり少ないですね。しかし、あまりマスコミなどには出てきませんが、これらの科よりもっと人出不足が深刻な科があります。それが病理科医です。日本病理学会認定の病理専門医を取得した人数は約 4000 人ですが、そのうち実働できる医師は 3000 人にも満たないといわれています。小児科医などと比べてもあまりにも少ないですね。でも病理医は、小児科医や産婦人科医と同等もしくはそれ以上に重要かつ必要な医者なんです。ただ、病理医は一般の患者さんが直接あって診察もしくは治療を受ける医者ではありませんので、一般的な知名度は非常に低いようです。たとえば、私がバーなどで一杯飲んでいると、隣の人と意気投合して、仲良く一緒に飲むなんてこともたまにあります。その時、多く場合お互いの仕事の話になりますが、私が医者であることを告げると相手の人は次に 100%この質問をしてくれます。「何科のお医者さんですか？」実はこれがとても困る。内科とか、産婦人科とか答えれば非常に楽ですが、「病理医です。」と私が答えると、皆さんの頭の上に「？」がいくつも出るのが手に取るようになります。中には「料理医」ですかと聞き返されることも。

というように、非常に知名度が低く、かつ数も少ない病理科医ですが、実は治療方針の決定に必要不可欠な病理診断という非常に重要な仕事を行う、特に他の科の医師から必要とされる医者なんです。最近では病理科を内科や外科などと同様に標榜することもできるようになりましたので、病理診断について患者さんとも直接お話しをすることも増えてきています。今回は、この病理診断を中心に、病理医の仕事の内容について簡単にお話をさせていただきます。

⑭ (医療・生命科学) 本田 順一 先生 [ 高校 24 回生 11 月 30 日 (土) ]

現在の所属：聖マリア病院 医療の質管理本部 本部長

講座テーマ：それでも医師になりますか？

みなさんは医師という仕事をどのように考えていますか。医師といっても実験や研究を主に行う基礎医学の医師、患者さんを相手に診断や治療を行う臨床医師、病院内のマネジメントを行う管理者としての医師などいろいろな仕事の幅があります。

私自身は基礎、臨床、マネジメントを経験して来ました。そこで私自身が経験してきたことを皆さんに紹介し、医師という仕事を少しでも理解してもらおうと思います。

私は医学部卒業と同時に大学院に入学し免疫学を学びました。免疫学では人の抵抗力の仕組みを学びました。私自身は、ある疾患（特発性血小板減少性紫斑病）の治療薬の効果発現のメカニズムを解明することをテーマとしました。とても苦しい時間を過ごしましたが、まだ解っていないことを解明することの楽しさも経験しました。その後九州ではあまり行われていなかった骨髄移植をやるために大学病院を離れました。そこでは白血病で苦しむ患者さん達と向き合い、自分の無力さを痛感しました。しかし人生でとても大事な事も学びました。それは人間と人間のコミュニケーションの大事さです。信頼してもらうことがいかに難しく、またどれ程嬉しいことかということでした。その後、大学に戻り、基礎と臨床、学生教育などを行いました。これまでの経験で、「よい研究者はよい臨床医になれる」ということを実感しました。現在は大学を出て、患者さんにどうしたら「安心して安全な医療」を提供できるのかをテーマにマネジメント的仕事をやっています。

これまでの経験や事例などを紹介しながら、医師という仕事の難しさや楽しさなどを伝えられたと考えています。

## 【アンケート】

実社会で活躍する先輩たちの話はどうでしたか？今後の君たちの進路選択に大いに役立ったことと思います。4時間の講座を受講しての君たちの気持ちの変化などを聞かせてください。以下のアンケートに真剣に答えてください。

### ①進路選択について

a. 今の時点で文系・理系どちらを選択したいと思いますか。

1. 文系    2. 理系    3. 未定

b. 上記の質問に1. 2. と答えた人は、自分が志望している職業(専攻)が以下の表の中にあつたら数字で答えてください。(いくつでも構いません)

- |        |               |            |          |
|--------|---------------|------------|----------|
| 1. 文学  | 7. 金融         | 13. 電気工学   | 19. 臨床医学 |
| 2. 歴史学 | 8. マスコミ       | 14. 機械工学   | 20. 薬学   |
| 3. 政治  | 9. 物理学        | 15. 建築     | 21. 公務員  |
| 4. 経済  | 10. 化学        | 16. ロボット工学 | 22. その他  |
| 5. 法律  | 11. 生物        | 17. 農業     | 23. 未定   |
| 6. 教育  | 12. コンピューター関連 | 18. 基礎医学   |          |

第1志望	第2志望	第3志望	第4志望	第5志望	第6志望	第7志望	第8志望

### ②進路講座について

a. 進路講座はこれからの進路を考える上で参考になりましたか。

1. 大に参考になった    2. まあまあ参考になった    3. どちらともいえない    4. あまりならなかった    5. ならなかった

b. 進路講座を受講する前と後では進路希望に変化はありましたか。

1. 大変変わった    2. やや変わった    3. どちらともいえない    4. あまり変わらなかった    5. 変わらなかった

c. 上記の質問bで1. もしくは2. と答えた人に質問です。具体的にどう変わりましたか。

  


d. 今回の進路講座のどんな点を改善すればもっと有意義な進路講座になると思いますか。

  


年	組	番	氏名	
---	---	---	----	--